

ESGデータブック 2023

算定範囲 Scope

・指標は、国内グループ会社が対象。連結（海外、子会社含む）を対象としている指標については、連結と記載。

・すかいらーく国内グループ会社

（株式会社すかいらーくホールディングス、株式会社すかいらーくレストランズ、ニラックス株式会社、株式会社トマトアンドアソシエイツ、株式会社フロジャポン、株式会社すかいらーくD&M、株式会社ジャパンカーゴ）

・海外グループ会社

（雲雀國際股份有限公司、SKYLARK MALAYSIA SDN.BHD.、SKYLARK USA INCORPORATED）

サステナビリティ関連KPI Sustainability KPIs

マテリアリティ	2030年KPIに向けた取り組み	主な指標	2024年KPI	2030年KPI	2050年KPI
脱炭素	省エネの推進 再生可能エネルギーへの移行推進	GHG削減率(スコープ1・2)※1	2018年比▲25.2%	2018年比▲50.4%	ゼロ
		GHG削減率(スコープ3)※1	2018年比▲15%	2018年比▲30%	ゼロ
		GHG削減率(スコープ1・2・3)※1	2018年比▲18%	2018年比▲37%	ゼロ
食品ロスの削減	食品ロスの削減 廃棄食材の再生利用推進	食品廃棄量	2018年比▲31%	2018年比▲50%	2018年比▲75%
		再生利用等実施率	-	50%	75%
脱プラスチック	使い捨てプラスチックの使用量削減 環境配慮型素材への移行推進 廃棄プラスチックのリサイクル推進	使い捨てプラスチック使用量	2020年比▲10%	2020年比▲50%	2020年比▲50%
		使い捨てプラスチックにおける石油由来素材比率	-	50%	ゼロ
水資源の保全	工場、店舗での取水量の削減	取水量	2018年比▲23%	2018年比▲10%	2018年比▲20%
生物多様性	認証食材、認証素材の取り扱い拡大	国産野菜のJGAP又はそれに類する認証比率	20%	50%	100%
		パーム油のRSPO認証比率	-	100%	100%
		紙製品のFSC/PEFC認証比率	40%	75%	100%
食の安全・安心	品質保証体制の継続的なアップデート 適切な表示の継続	重大食品事故	ゼロ	ゼロ	ゼロ
		通販・外販品のリコール数	ゼロ	ゼロ	ゼロ
健康・栄養	商品のブラッシュアップ・プロモーションの進化 健康、栄養に配慮したメニューの取り扱い拡大 栄養成分表示の拡大	健康的な食生活に貢献する商品の提供	3品(1ブランド当)	10品(1ブランド当)	20品(1ブランド当)
お客様志向	徹底的なQSC(品質・サービス・クレンリネス)の向上 「お客様の声」を経営に活かすための体制の強化 お客様の声に基づく商品・サービスの提供の推進	お客様総合満足度	82%	85%	90%
DX	全社・全業態でのDXの推進	-	-	-	-
働き方改革	ダイバーシティの推進 健康経営の推進 ワークライフバランスの推進	女性管理職比率	13%	30%	50%
		喫煙率	15%	10%	ゼロ
		残業時間改善	28時間	20時間	ゼロ
		有給休暇取得率	65%	80%	100%
責任ある調達	取引先調査の実施 人権、労働、環境、食の安全、倫理における 取引先管理の徹底	取引先のCSR調査実施	100%	100%	100%
		取引先の人権デューデリジェンス実施	80%	100%	100%

※KPIの対象は連結

※2018年比、2020年比の年数は、それぞれ基準年

※1（スコープ1・2）は、2020年にKPI目標を設定、（スコープ3）と（スコープ1・2・3）は、2022年にKPI目標を設定

2023年活動レビュー 2023 Activity Review

	マテリアリティ	主な活動内容
環境	脱炭素	SBT認定取得に向けコミットメントレターを提出
		「TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)気候関連リスク」の財務影響の算定と開示
		GHG排出量実質ゼロのガスト東村山市役所前店がオープン
		GHG排出量 スコープ1、2、3（カテゴリー1）の第三者保証取得
		気候変動イニシアティブ（Japan Climate Initiative）への参加 酒々井マーチャントライジングセンターで太陽光発電を導入
	食品ロスの削減	食べ残し用容器「もったいないバック」のテーブルオーダー端末での告知による利用促進
	脱プラスチック	使い捨てカトラリーとレジ袋を有料化し、売上の一部を森林整備・緑化推進を支援する「緑の募金」へ寄付開始 使い捨てプラスチック製品の仕様変更（厚み、サイズの適正化）
社会	お客様志向	店舗QSC向上に向け、クルーオンライン勉強会を毎月実施。年間で27,000人以上が参加
	DX	テーブルオーダー端末を活用した、テーブル決済システムを約2,400店で導入 ロボットの日常運用への定着に貢献したことが評価され、「第15回ロボット活用社会貢献賞」受賞
	働き方改革	国連「ビジネスと人権に関する指導原則」に基づき、グループ人権方針の策定
		外国人財集合理論研修を開催。外国人面接官による外国人専用の面接やオリエンテーション、初期トレーニングを実施 国連グローバル・コンパクトへ賛同し、ローカルネットワークである「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」に加入
	責任ある調達	持続可能な調達「ISO20400」を国内外食業界で初めて取得
	生物多様性	グループ生物多様性方針の策定
ガバナンス その他	KPI設定	サステナビリティ活動の各KPIの達成状況を、担当する部長職以上の評価に連動する仕組みを構築
	ボランティア・募金	「トルコ・シリア地震緊急支援募金」で預かりした約850万円を、国連UNHCR協会に寄贈
		「子どもの遊び場支援募金」を基に、従業員ボランティアにより児童養護施設「子供の家(東京都清瀬市)」に遊具を設置
		「ハワイマイ島山火事緊急支援募金」で預かりした約500万円を、ハワイ・コミュニティ財団「マウストロング基金」に寄贈
	ESG評価	「Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index」の最も評価の高いグループ「1」で選定
		「SOMPOサステナビリティ・インデックス」構成銘柄に初めて選定
		MSCI ESGレーティング「A」評価を獲得
日経SDGs経営調査で4つ星を獲得		
	「FTSE Russell」ESG Rating 4.7点を獲得	

環境 Environment

方針 Policy	
環境方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/environment/environmental_policy/
脱炭素方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/environment/de-carbonization/
食品ロス削減方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/environment/food_loss/
脱プラスチック方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/environment/waste_reduction/
生物多様性方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/environment/biodiversity/

脱炭素 Decarbonation					
項目	対象	単位	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
GHG排出量：スコープ1 【連結】	スコープ1	t-CO ₂	100,343	106,248	103,798
	スコープ1の原単位	t-CO ₂ /百万円	0.38	0.35	0.29
GHG排出量：スコープ2 【連結】	スコープ2（ロケーション基準）	t-CO ₂	219,626	229,030	224,084
	スコープ2（マーケット基準）	t-CO ₂	202,764	204,444	212,607
	スコープ2の原単位（マーケット基準）	t-CO ₂ /百万円	0.77	0.67	0.60
GHG排出量：スコープ3 【連結】	スコープ3	t-CO ₂	718,942	783,620	822,426
	スコープ3の原単位	t-CO ₂ /百万円	2.72	2.58	2.32
	1. 購入した製品・サービス	t-CO ₂	540,500	593,241	633,974
	2. 資本財	t-CO ₂	43,411	51,785	48,841
	3. スコープ1,2に含まれない燃料及びエネルギー活動	t-CO ₂	56,547	60,483	60,985
	4. 輸送、配送（上流）	t-CO ₂	42,658	43,568	46,411
	5. 事業から出る廃棄物	t-CO ₂	6,281	6,642	5,280
	6. 出張	t-CO ₂	774	647	741
	7. 雇用者の通勤	t-CO ₂	22,822	21,768	21,739
	8. リース資産（上流）	t-CO ₂		対象外	
	9. 輸送、配送（下流）	t-CO ₂		対象外	
	10. 販売した製品の加工	t-CO ₂		対象外	
	11. 販売した製品の使用	t-CO ₂		対象外	
	12. 販売した製品の廃棄	t-CO ₂	2,610	2,202	1,199
	13. リース資産（下流）	t-CO ₂		対象外	
14. フランチャイズ	t-CO ₂	2,998	3,284	3,256	
15. 投資	t-CO ₂		対象外		
GHG排出量：合計 【連結】	スコープ1,2の合計（マーケット基準）	t-CO ₂	303,107	310,692	316,405
	スコープ1,2の原単位（マーケット基準）	t-CO ₂ /百万円	1.15	1.02	0.89
	スコープ1,2,3の合計（マーケット基準）	t-CO ₂	1,022,049	1,094,312	1,138,831
	スコープ1,2,3の原単位（マーケット基準）	t-CO ₂ /百万円	3.86	3.60	3.21
エネルギー使用量 【連結】	使用量	原油換算kl	166,957	178,608	179,620
	原単位	kl/百万円	0.63	0.59	0.51
電力使用量 【連結】	使用量	千kwh	478,445	515,100	517,570
	原単位	千kwh/百万円	1.81	1.70	1.46
	非再生可能エネルギー使用量	千kwh	478,445	514,639	517,064
	再生可能エネルギー使用量	千kwh	-	461	506
	再生可能エネルギー比率	%	-	0.1	0.1

※GHG排出量は、GHG プロトコルの各種基準類に準拠して算出。

※2023年の脱炭素排出量数値は、第三者保証機関の審査中のため、取得時に変更予定あり。

水資源の保全 Preservation of water resources					
項目	対象	単位	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
取水量 【連結】	総取水量	t	5,806,070	6,183,233	6,252,285
	上水取水量	t	5,524,201	5,879,120	5,976,865
	地下水取水量	t	281,870	304,114	275,420
	原単位	t/百万円	21.95	20.36	17.62
排水量 【連結】	総排水量	t	5,675,980	6,068,144	6,127,238
	下水道放流	t	5,143,104	5,514,065	5,538,217
	河川放流	t	532,876	554,079	589,022

食品ロス/廃棄物の削減 Reduction of food loss/waste					
項目	対象	単位	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
食品廃棄量	食品廃棄の発生量	t	26,076	26,959	26,738
	食品廃棄の再生利用量	t	7,916	8,865	8,045
	食品廃棄量	t	17,156	16,919	18,554
	食品廃棄量原単位	kg/百万円	66.69	57.88	51.42
	食品廃棄の再生利用等実施率	%	37.9	44.9	48.9
食品以外廃棄量	食品以外廃棄の発生量	t	32,320	31,854	35,755
	食品以外廃棄の再生利用量	t	7,354	8,155	9,724
	食品以外廃棄量	t	24,966	23,699	26,031
	有害廃棄の発生量※1	t	0	5	2
廃棄量合計	廃棄物の発生量	t	57,392	57,637	62,493
	廃棄物の総再生利用量	t	15,270	17,019	17,769
	廃棄物の総廃棄量	t	42,122	40,618	44,724

※1 PCB（ポリ塩化ビフェニル）発生量を測定

脱プラスチック Plastics removal					
項目	対象	単位	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
使い捨てプラスチック使用量	使用量	t	4,806	4,273	3,857
	石油由来素材比率	%	87	86	86
包装材使用量	包装材合計 ※1	t	4,497	4,128	3,087
	紙繊維包装材	t	1,073	1,060	877
	プラスチック包装材	t	1,971	1,738	1,186
	環境配慮型包装材 ※2	t	1,453	1,330	1,024
	プラスチック包装材使用重量原単位	kg/百万円	7.66	5.95	3.49
	包装材リサイクル重量	t	1,254	1,118	793

生物多様性 Biodiversity					
項目	対象	単位	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
認証製品の利用率	国産野菜におけるJGAPまたはそれに類する認証	%	5.0	5.0	16.0
	パーム油におけるRSPO認証	%	0	0	0
	紙製品におけるFSC/PEFC認証製品	%	0	28.0	36.0
環境関連の法令遵守	環境関連の罰金・科料	円	0	0	0

※1 包装材数値は、容器リサイクル法報告に準ずる

※2 環境配慮型包装材とは、素材の一部にタルク、バイオマス等を使用したもの。

社会 Social

方針 Policy	
品質憲章	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/basic_policy/quality_charter/
人権方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/governance/human_rights/
調達方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/environment/supply/
お客様志向自主宣言	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/basic_policy/customer_oriented/
健康経営宣言	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/basic_policy/health/

従業員 Employees					
項目	対象	単位	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
総従業員数 【連結】	女性	人	59,895	59,475	63,843
	女性割合	%	61.2	62.5	61.6
	男性	人	37,973	35,685	39,872
	合計	人	97,868	95,160	103,715
【国内グループ】	女性	人	58,580	58,018	62,273
	女性割合	%	61.3	62.7	61.7
	男性	人	36,939	34,516	38,608
	合計	人	95,519	92,534	100,881
全従業員年齢別割合 【連結】	30歳未満	%	57.0	57.1	57.0
	30～50歳未満	%	23.9	23.8	23.8
	50歳以上	%	16.6	16.6	16.6
	65歳以上	%	2.6	2.6	2.6
	平均年齢	歳	32.5	32.4	32.1
全従業員人種・国籍別割合 【連結】	日本	%	95.7	95.3	95.3
	中国	%	2.3	2.6	2.5
	ベトナム	%	0.3	0.4	0.4
	マレーシア	%	0.1	0.1	0.2
	ネパール	%	0.1	0.1	0.1
	その他	%	1.5	1.5	1.5
	国内における外国人雇用比率	%	4.1	4.5	5.1
国内における外国人雇用数		人	4,194	4,396	4,802
		人	815	818	866
正社員数 【連結】	女性	人	815	818	866
	女性割合	%	13.7	14.1	15.2
	男性	人	5,137	4,986	4,834
	合計	人	5,952	5,804	5,700
【国内グループ】	女性	人	616	615	640
	女性割合	%	11.0	11.4	12.2
	男性	人	4,959	4,775	4,615
	合計	人	5,575	5,390	5,255
クルー数 (パート・アルバイト) 【連結】	女性	人	57,321	59,916	63,204
	女性割合	%	62.4	67.1	64.8
	男性	人	34,595	29,440	34,262
	合計	人	91,916	89,356	97,466
	非正社員比率	%	93.9	93.9	94.0
【国内グループ】	女性	人	56,205	58,662	61,860
	女性割合	%	62.5	67.3	65.1
	男性	人	33,739	28,482	33,217
	合計	人	89,944	87,144	95,077
	非正社員比率	%	94.2	94.2	94.2
役員数 【連結】	女性	人	2	3	2
	女性割合	%	20.0	30.0	25.0
	男性	人	8	7	6
	合計	人	10	10	8

従業員 Employees					
項目	対象	単位	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
上級管理職数 (ディレクター職以上) 【連結】	女性	人	4	5	5
	女性割合	%	5.0	5.7	6.4
	男性	人	76	82	74
	合計	人	80	87	78
【国内グループ】	女性	人	3	3	3
	女性割合	%	4.1	3.8	4.3
	男性	人	70	76	68
	合計	人	73	79	70
管理職数 (マネージャー以上) 【連結】	女性	人	516	487	469
	女性割合	%	14.6	14.0	14.3
	男性	人	3,031	2,994	2,812
	合計	人	3,546	3,480	3,280
【国内グループ】	女性	人	442	414	391
	女性割合	%	13.0	12.4	12.5
	男性	人	2,957	2,915	2,727
	合計	人	3,399	3,329	3,118
障がい者雇用 【国内グループ】	雇用人数	人	513	579	612
	雇用率	%	2.94	3.32	3.58
新入社員数	女性	人	52	93	115
	女性割合	%	41.3	38.4	53.0
	男性	人	74	149	102
	合計	人	126	242	217
	社内採用数	人	62	121	71
採用コスト	平均コスト	円/人	680,280	387,108	342,488
平均勤続年数	女性	年	7.4	7.7	7.6
	男性	年	17.9	18.3	18.9
	合計	年	16.5	16.9	17.2
平均給与	女性	円	4,224,070	4,316,317	4,214,860
	男性	円	5,550,838	5,656,873	5,775,620
	合計	円	5,377,105	5,479,952	5,555,652
男女賃金格差 ※1	正社員	%	-	-	78.4
	中央値ギャップ ※2	%	-	-	78.5
	ボーナスギャップ ※3	%	-	-	81.0
	ボーナス中央値ギャップ	%	-	-	80.0
	クルー（パートアルバイト）	%	-	-	98.4
	中央値ギャップ	%	-	-	97.7
合計	%	-	-	73.8	
年間研修	のべ研修時間	時間	99,600	193,459	232,695
	平均研修時間	時間/人	22.1	45.1	55.8
	平均研修日数	日/人	5.0	6.5	8.4
	研修受講者の割合	%	88.7	85.9	87.2
	のべ研修・トレーニング費用	円	7,930,724	8,850,070	9,469,784
平均研修・トレーニング費用	円/人	1,763	2,061	2,271	
資格取得支援 ※4	資格数	資格	3	3	3
	対象者	人	199	157	268
従業員離職率	離職率	%	6.3	6.7	7.3
	自己都合離職率 ※5	%	5.8	6.0	6.8
従業員の健康	健康診断受診率	%	99.9	99.9	99.9
	喫煙率	%	29.8	25.0	20.9
年間労働時間	所定労働時間	時間/人	1,984	1,984	1,984
	平均所定外労働時間	時間/人	247	348	357
	平均月間残業時間	時間/人	20.0	29.0	29.7
有給休暇取得率	合計	%	63.0	62.0	64.0
育児休暇取得率	女性	%	96.2	97.6	98.9
	男性	%	5.3	8.3	22.4
	合計	%	53.0	56.4	62.1
労働組合加入	加入人数	人	16,337	16,264	16,034
	加入比率 ※6	%	16.7	17.1	15.5
持株会会員数	株式会社すかいらーくホールディングス	人	210	199	198
	会員比率 ※7	%	35.7	34.1	34.6
	グループ会社	人	904	847	821
	会員比率 ※7	%	16.9	16.2	17.4
外部評価	くるみん認定取得 ※8	-	○	○	○
	トモニマーク認定取得 ※9	-	○	○	○

※従業員関連データにおいて、範囲が記載のない項目は、株式会社すかいらーくホールディングスと株式会社すかいらーくレストランツを合わせた正社員を対象。

※数値は12月末時点のデータ

※1 男女賃金格差：男性の賃金に対する女性の賃金割合

※2 ボーナスギャップ：男性従業員に支払われたボーナス給与の平均額と、該当する女性従業員に支払われたボーナス給与の平均額との差。3月・7月・12月（3回支給がある対象者）

※3 中央値ギャップ：男性従業員に支払われた給与またはボーナスの中央値と、該当する女性従業員に支払われた給与またはボーナスの中央値の差の割合

※4 資格取得支援：会社が指定する資格試験に合格した場合、受験料の全額を会社が支援

※5 自己都合離職率：対象は、懲戒解雇・休職期間満了・定年退職

※6 労働組合加入比率：労働組合加入人数を連結総従業員数（パート・アルバイト含む）で割ったもの

※7 持株会会員比率：持株会会員人数を各社ごとの正社員人数で割ったもの

※8 くるみん：次世代育成支援対策推進法に基づき、「子育てサポート企業」として厚生労働大臣の認定

※9 トモニマーク：仕事と介護を両立できる職場環境の整備促進に取り組むことを示すもので厚生労働省の認定

お客様 Customers					
項目	対象	単位	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
製品回収実績	外販・通販品のリコール件数	件	0	0	0
健康的な食生活への貢献	健康的な食生活に貢献する商品数 ※1	品/ブランド	2	2	4
お客様総合満足度	お客様アンケートに基づく満足度 ※2	%	73	81	85

サプライヤー Suppliers					
項目	対象	単位	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
サプライヤーモニタリング・監査	サプライヤー総数	社	734	741	743
	一次サプライヤー数	社	294	277	280
	主要な一次サプライヤー数 ※3	社	16	17	28
	評価したサプライヤー数	社	0	0	119
	実施率	%	0.0	0.0	5.2

※1 健康的な食生活に貢献する商品の提供は、主要4ブランド（ガスト、パーミヤン、ジョナサン、夢庵）の数値

※2 お客様総合満足度：サービス品質や商品品質のパフォーマンスを顧客調査により測定したもの

※3 主要な一次サプライヤー数：ESGに影響を与える、またはビジネス上の関連性が高い、リスクがあると特定されたサプライヤー数

ガバナンス Governance

方針 Policy	
贈収賄防止方針	https://corp.skylark.co.jp/sustainability/governance/anti-bribery/






コーポレートガバナンス Corporate governance					
項目	対象	単位	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
社会貢献活動	募金額	円	13,880,475	40,726,184	30,719,405
	現金募金額	円	6,437,124	33,869,184	22,915,405
	現物寄付額 ※1	円(金額換算)	4,525,000	6,857,000	7,804,000
	現金寄付額 ※2	円	-	-	2,022,531
	就業時間内に従業員が社会貢献活動へ参加した時間	円(金額換算)	863,656	872,944	910,654
	社会貢献活動の管理費用	円	81,810	103,474	128,225
内部通報	窓口への相談件数 ※3	件	503	519	591
行動規範・倫理基準に対する違反件数 (懲戒処分件数) ※4	腐敗/贈収賄	件	0	0	0
	差別/ハラスメント	件	0	1	0
	顧客のプライバシーに関するデータ	件	0	0	0
	利益相反	件	0	0	0
各種会議体実施回数	マネーロンダリング/インサイダー取引	件	0	0	0
	取締役会実施回数	回	実開催14回 書面12回	実開催13回 書面10回	実開催13回 書面9回
	経営会議「旧執行役員会議」実施回数	回	実開催48回	実開催48回	実開催49回
	監査等委員会「旧監査役会」実施回数	回	実開催13回	実開催13回	実開催13回
	リスクコンプライアンス委員会実施回数	回	実開催6回 書面3回	実開催6回 書面7回	実開催6回 書面10回
	サステナビリティ委員会実施回数	回	実開催2回 書面2回	実開催5回 書面3回	実開催4回 書面4回
	指名コミティ実施回数	回	実開催5回 書面2回	実開催5回 書面1回	実開催3回 書面3回
報酬コミティ実施回数	回	実開催5回 書面1回	実開催4回 書面2回	実開催3回 書面1回	

※1 現物寄付額：子どもの遊び場支援募金による児童養護施設への遊具の寄贈額

※2 現金寄付額：国土緑化推進機構(緑の募金)への現金寄付額

※3 窓口への相談件数：窓口への通報件数と相談件数の合計値

※4 行動規範・倫理基準に対する違反件数：懲戒処分かつ社外公表した件数

ESG評価・外部格付け ESG Assessment and External Ratings				
 FTSE Blossom Japan Index	 FTSE Blossom Japan Sector Relative Index	 MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数	 MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)	 Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index
 S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数	 SOMPOサステナビリティ・インデックス	 気候変動：A- 水セキュリティ：A- フォレスト(畜牛品・パーム油・木材)：B サプライヤーエンゲージメント：A-	 日経SDGs経営調査 2023	